

携帯電話用周波数の再割当てに係る円滑な移行に関するタスクフォース（第12回） 再割当てに係るエリア単位での移行について

楽天モバイル株式会社
2022年9月26日

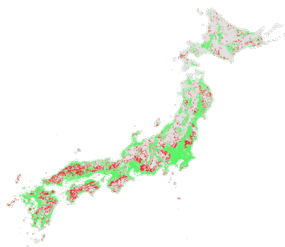
はじめに

ご提案：フィルタ交換が必要な場合の対応について

仮にフィルタ交換が一部必要となった場合、新免許人が
開設計画（置局計画）を必要な範囲で開示することも検討

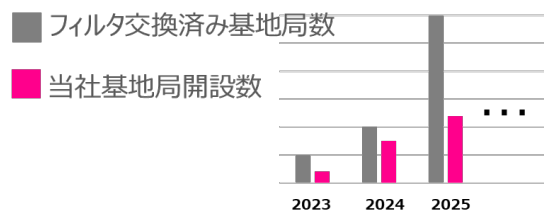
プラチナバンド置局計画のイメージ

- エリアカバー済み
- エリアカバー未



周波数の利用開始直後に、
先行して置局するエリアを開示

各社フィルタ交換対応のイメージ



当社の開示情報に基づき、影響が
想定される基地局にフィルタ交換対応

影響が想定される基地局を、効率的に対応することが可能に

携帯電話周波数の再割当てに係る円滑な移行に関するタスクフォース（第10回）
弊社提示資料

周波数再割当てに係る主な論点として、

- ① 基地局の受信フィルタの交換
- ② レピータ・中継局の交換

の必要性や移行期間等が検討されております。

このため、左記①に加え②も含め、

「開設計画（置局計画）を必要な範囲で開示」のイメージをご説明いたします。

なお、実現に当たっては、特定のエリア単位ごとの機器数などの詳細情報をいただいたうえで、
更なる精緻化を図っていければと考えております。

エリア単位での移行イメージ



Rakuten Mobile